

事務事業評価シート  
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	水産加工振興センター(水産加工振興センター担当)	事業年度	R3
事務事業名	地域水産加工業生産基盤強化支援事業	事業番号	12920

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	経済活動回復/フェーズ2
	施策目的	1.経済活動回復に向けた支援等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	市内水産食料品製造業者			
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う水産食料品の需要低下の影響を受ける水産食料品製造業等を営む事業者の生産基盤の強化を図り、業績回復と持続的成長を支援することを目的に、新たな商品の生産強化や生産性向上等の取組みに対して補助金を交付する。 ○補助金額：食料品製造用機器の購入費に対して上限額200~500万円を補助(助成率1/2~3/4) ○対象事業者数：水産加工品製造許可業者489事業者(個人事業主を含む)			
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う水産食料品の需要低下の影響を受ける水産食料品製造業者が実施する新たな商品の生産強化や生産性向上等の取組みに対してを支援することにより、市内事業者の業績回復と持続的成長を図る。			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input checked="" type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他			
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明	
	40,000千円	39,821千円	・新商品開発型生産機器導入事業：補助金交付額26,834千円(8事業者)	
内訳	国道支出金	40,000千円	39,821千円	・販路拡大型生産機器導入事業：補助金交付額8,533千円(5事業者)
	その他特定財源			・生産コスト削減型生産機器導入事業：補助金交付額4,454千円(2事業者)
	一般財源			・財源：地方創生臨時交付金

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	生産販売向上額・生産コスト削減額(年間)	228,410千円	81,790千円
イ. 検証手段・方法	■アンケート調査 <input type="checkbox"/> 実地調査 <input type="checkbox"/> 検証予定 <input checked="" type="checkbox"/> その他(聞き取り調査) 生産販売額及び生産コスト削減額等に関するアンケート調査等により、事業効果に関する検証作業を継続的に実施する。		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	■結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない		
	事業効果に関する検証作業により、補助事業を実施したことによる直接的な経済効果が確認できている。※実績値は令和3年12月末時点の数値		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない		
	加工原料の不足等により、新たな事業展開と補助金の活用を検討している事業者も多いことから、事業者のニーズを的確に把握し、引き続き、事業者の支援に努める必要がある。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input type="checkbox"/> 完了(令和 年 月 ) 事業効果に関する検証作業を継続的に行いながら、当市の水産加工業の業績回復と持続的成長を図るための効果的な支援策を検討・実施する。
--------	---

作成年月日

令和4年11月

**事務事業評価シート**  
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	商工労働観光課(観光振興担当)	事業年度	R3
事務事業名	観光客等誘客促進支援事業(旅行商品造成促進支援事業)	事業番号	12865

**1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)**

施策体系との関連	施策区分	経済活動回復/フェーズ2
	施策目的	1.経済活動回復に向けた支援等

**2 事務事業の概要と目的**

対象 (交付対象者や対象施設など)	国内旅行事業者		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により落ち込んだ観光業等の需要喚起を図るため、市内への宿泊を伴う観光を目的とした旅行商品を造成する国内の旅行事業者に対して予算の範囲内で補助する。 ○補助対象及び補助金額 ・バス1台につき8人以上で本市の観光地を2ヶ所以上訪れ市内宿泊施設に宿泊する団体旅行。 ・バス1台につき50,000円を乗じて得た額とし、次に該当する場合はそれぞれ10,000円を加算して補助する。 ①広報媒体を使用し旅行商品の名称等が本市のPRに繋がるもの ②旅行行程にJR花咲線の利用が組み込まれているもの ③根室市内に事業者を置くバス事業者を利用する旅行商品		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により落ち込んだ観光業等の需要喚起。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明 旅行商品造成促進支援事業補助金: 800,000円(10件) 財源:地方創生臨時交付金
	5,000千円	800千円	
内訳	国道支出金	5,000千円	
	その他特定財源		
	一般財源		

**3 事務事業の効果検証・評価等**

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	旅行商品造成件数	25件	10件
イ. 検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input type="checkbox"/> 実地調査 <input checked="" type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他( ) 事業終了後、補助申請事業者及び宿泊事業者等に聞き取り調査を実施。		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 本事業により閑散期に誘客することが出来たので一定の経済効果があったと考えられる。		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 新型コロナウイルス感染が落ち着いてから事業募集を開始したが、募集開始時期を早期に設定することでより多くの商品造成に期待できる。		

**4 事務事業の今後の方向性**

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和4年3月)
	今後の新型コロナウイルスの感染状況にもよるが、募集開始時期の見直しを図り、より効果的に経済活動回復に努めたい。

作成年月日

令和4年11月

事務事業評価シート  
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	商工労働観光課(観光振興担当)	事業年度	R4
事務事業名	観光客等誘客促進支援事業(旅行商品造成促進支援事業)	事業番号	12865

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	経済活動回復/フェーズ2
	施策目的	1.経済活動回復に向けた支援等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	国内旅行事業者		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により落ち込んだ観光業の需要喚起を図るため、市内への宿泊を伴う観光を目的とした旅行商品を造成する国内の旅行事業者に対して予算の範囲内で補助する。 ○事業実施期間 令和4年10月1日～令和5年2月28日までに催行される旅行商品 ○補助対象及び補助金額 ・バス1台につき8人以上で本市の観光地を2ヶ所以上訪れ市内宿泊施設に宿泊する団体旅行。 ・バス1台につき50,000円を乗じて得た額とし、次に該当する場合はそれぞれ10,000円を加算して補助する。 ①広報媒体を使用し旅行商品の名称等が本市のPRに繋がるもの ②旅行行程にJR花咲線の利用が組み込まれているもの ③根室市内に事業者を置くバス事業者を利用する旅行商品		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により落ち込んだ観光業の需要喚起		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明 決算額: 750,000円 財源: 地方創生臨時交付金 ふるさと応援・新型コロナウイルス感染症対策基金
	5,000千円	750千円	
内訳	国道支出金	2,500千円	650千円
	その他特定財源	2,500千円	100千円
	一般財源		

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	旅行商品造成件数	25件	10件
イ. 検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input type="checkbox"/> 実地調査 <input type="checkbox"/> 検証予定 <input checked="" type="checkbox"/> その他(動向注視) 造成された旅行商品が継続的な実施がなされるか、動向について注視する。		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか(結びつくか)、経済への波及効果など)	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 本事業により閑散期に誘客することができるので、一定の経済効果に結びつけられた。		
エ. 課題 (取組みに当たり課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 募集開始時期を早期に設定することで、より多くの商品造成に期待できる。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和5年3月) 令和5年3月、目的を達成することで事業完了。
--------	--

作成年月日

令和5年8月